

まほろば秦野通信

令和4年5月2日

タイトル	株式会社ファイバーゲート 市に公衆衛星インターネット回線機器など寄付
When (いつ)	4月25日(月曜日)
Who (だれが)	株式会社ファイバーゲート* 代表取締役 ^{いのまた} 猪又 ^{まさよし} 将哲 氏 (当日の寄付は、営業推進本部課長 ^{たかはし} 高橋 ^{しょうた} 正太 氏) *フリーWi-Fiスポットの構築や通信機器の開発などを手掛ける企業。東京都や大阪府などに事業所あり。(秦野市内にはありません)
What (なにを)	衛星用アンテナ機器(諸費用含む)一式 アンテナ (計183万円相当)
How (どのように)	災害時に、電柱等を経由した光回線のインターネット通信が使用できなくなった場合でも、衛星通信を利用して対応できるよう、市役所屋上へのインターネット用衛星アンテナに加え、災害対策本部会議室や1階ロビー(市民利用可)にWi-Fiアクセスポイントを設置していただきました。 <u>なお、この衛星による通信方法を導入した県内の自治体は、本市が初めてとなります。</u>
Why (なぜ)	当企業は、地域社会への貢献や地球保全活動のほか、災害時のBCP対策などに積極的に取り組んでいます。 そのような中で、社員に東海大学出身者が多く、秦野市に縁や繋がりを感じていることから、災害時の「安全・安心」に貢献したいと、寄付の申し出がありました。
問い合わせ	情報システム課 ICT推進担当:村上 電話:0463-82-5115